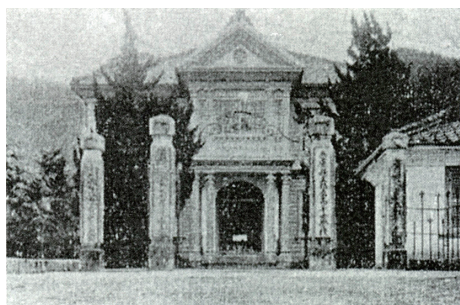




柏原高女の創設者、近藤九市郎の像。  
たんば黎明館に立っている。



郡立移管当時の正門(明治41年)

## 柏原高等女学校の原点 旧藩邸に「女子補習科」

# 誕生から120年



創設当初の授業風景。柏原高等女学校の原点である「女子補習科」  
が旧柏原藩邸に設けられてから今年で120年になる。

柏原高校近くの崇広小学校内に明治35年(1902)5月、女子補習科が設置されました。これが、のちに県立柏原高等女学校へと発展していききました。柏原高女の原点である女子補習科の誕生から今年で120年になります。

柏原高女の生みの親であり、育ての親は、この会報の10ページで紹介している近藤九市郎です。かつて柏原高女の校舎として使われた建物は今、フランス料理店もある「たんば黎明館」となっていますが、その前庭に男性の横顔を表現した銅像をはじめこんだ巨岩が立っています。この男性こそ、近藤九市郎です。

女子補習科の校舎は、崇広小学校内にあった旧藩邸の大玄関2階の物置を改造したものでした。それまではネズミの住み家だったような場所に、二つの教室と事務室を設けました。机や腰掛けは、小学校で破損したものを使ったため、形や高さも不揃いでした。ささやかながらも、山間の地にともった女子教育の灯に引き寄せられるように中途入学者が相次いだそうです。

翌36年、柏原町立柏原女学校と改称。41年には氷上郡立高等女学校となり、42年には、もともと氷上高等小学校として建てられた今のたんば黎明館に校舎を移転。大正11年、県立柏原高等女学校に昇格しました。

## 生徒の学びを支える

校長 大垣 喜代和



会員の皆様には、平素より学校の教育活動にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度は、諸先輩方から進路探究WEEKでの特別講義、生徒の探究活動におけるアドバイザー、ようこそ先輩（生徒向け講演会）等において直接生徒をご指導いただく機会がありました。本当にありがとうございます。

令和3年度は、コロナ禍で様々な

## 130周年に向け始動

会長 大西 伸弘



会員の皆様におかれましては、ますますご健勝で活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

平素より母校の発展並びに同窓会活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症への警戒も3年目に入り、私たちの暮らしにも様々な影響が及んでいます。本同窓会活動も、この感染症拡大

制約がありながらも、教育活動を進めることができました。台湾への修学旅行や海外研修は実施できませんでしたが、オンラインを活用した海外交流、発表会等を行うことができました。これからの時代に求められる生徒の主体的な学びの取組みは、探究活動を通してさらに深まりを見せていきます。

また、ワンダーフォーゲル部、少林寺拳法部、陸上部、理科部など部活動の活躍や、生徒によるオープンハイスカールの進行、修学旅行中の自覚ある行動、校則の見直しなどの取組みは、生徒の主体的自律的な姿となって現れています。

令和3年度からクラス減となり、令和5年度には各学年5クラスの15

により大きな影響を受けました。昨年度は本部総会、懇親会を中止し、理事會に書面での議案承認をお願いしました。総会議案は全て承認され、新年度がスタートしました。しかし、ほとんどの事業がコロナ禍により、実施できませんでした。皆様とお会いする機会もなく、心に隙間が空いたようでした。反面、この状況下で再認識した事もあります。集えないからこそ、親睦の時を共有できないからこそ、友人や知人に思いを致し、絆の大切さを実感するものだということ。今年度はその気づきを心に刻み、かけがえない「同窓のつながり」に感謝し、役員一同、皆様のご意見やお力をお借りしながら、柏陵同窓会をさらに活性化

学級となる非常に厳しい時代ではありますが、母校の歩みを止めないよう努力する所存です。

生徒が夢に向かってチャレンジし高校から羽ばたいていく。そして、様々なところでふるさと丹波を支え、あるいはふるさとに戻り、ふるさとと柏原高校を支えることができ、それを育てたい。生徒が主役の学校、それを支える教職員、保護者、地域、そして同窓生、学校に関わるすべてのものが生徒の、学校の応援団であってほしいと願っています。柏陵同窓会の皆様には、創立130周年へ向け同窓生の親睦を深めていただくと共に、引き続き後輩の学びを支える活動にご支援、ご協力をお願いいたします。

させていきたいと思っております。

同窓会の目的は、「会員相互の交流と親睦」、並びに「母校の発展への寄与」と考えます。今年4月、柏原高等学校は創立125周年を迎えました。竹内牧人前同窓会長の思いを引き継ぎ、本年度の柏陵同窓会基本テーマを、「創立130周年記念事業に向けて始動の年」としました。コロナ禍での同窓会活動のあり方を検討し、ネットワーク構築などを含め、新たな同窓会コミュニティを創造してまいります。

3回目のワクチン接種もはじまり、平穏な生活に戻る日々が遠くないことを願いつつ、皆様に笑顔でお会いするために同窓会活動を進めてまいります。

# 希望とうるおいのあるまちづくり



代表理事組合長 藤原 昌和

〒669-3461 兵庫県丹波市氷上町市辺440  
TEL : 0795-82-0170 FAX : 0795-82-3658  
URL : <https://ja-tanbahikami.or.jp/>





柏原高校を卒業して30年を迎えた学年は、卒業30周年同窓会を開くのが伝統になっているが、新型コロナウイルスのため、一昨年は42回生、昨年は43回生が延期を余儀なくされた。それぞれの回生の代表に思いを書いていた。

# 卒業30周年同窓会 開催できず延期に

## 43回生(1991年卒)

柏陵同窓会では、「卒業30周年同窓会」を開くのが伝統になっていますが、昨年、卒業30年を迎えた私たち43回生は、新型コロナウイルスのため延期を余儀なくされました。42回生から「柏高卒業30周年記念同窓会」についての引き継ぎを受けましたが、新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィーク中の開催を諦め、秋に開催できるように準備を進めてきました。まず43回生全員に秋開催を知らせるハガキを送り、そして地元有志により実行委員会を立ち上げ、総務部、式典部に分け、開催内容を計画しました。しかし、7月に入り、全国的に未だその収束

## 42回生(1990年卒)

「来年はいよいよ私たち42回生の番！」そんな思いで先輩からバトンを受け、丹波にいる同級生を中心に声を掛け、実行委員会を設立。懐かしい顔ぶれが集まり、昔話に花を咲かせながら、通知から出欠確認と順調に準備を進めました。そして同窓会本番まであと3カ月と迫った一昨年の2月頃、新型コロナウイルスが国内でも広がり始めました。これまでの感染症のように早期の終息を願いつつ、一旦延期の方向で、同年秋頃の開催に向け仕切り直しとしましたが、緊急事態宣言の発出、第2波、第3波と終息への出口が一向に見えない状況の中、後輩

が見られない新型コロナウイルス感染拡大への懸念が払拭できないことから、今回の開催は困難であると判断しました。一方で、多くの方々から開催に向けての激励のお電話やメールもたくさんいただいたっており、実行委員一同重く受け止め、同窓会は「中止」ではなく「延期」というかたちで引き続き検討させていただきたいと考え、その旨を再度お知らせしました。以前のように、誰もが普通に過ごせる日が1日でも早く戻り、そんな中で「43回生同窓会」が盛大に開催できることを心から願っています。

達へと続いていく同窓会開催の妨げになることも考慮し、第42回生については、開催を中止するという苦渋の決断をすることとなりました。実行委員の皆さんには準備から残務処理まで本当に本当にお世話になりました。ただ、ここで終わるわけにはいきません。せっかく30年の時を経て集まるきっかけができました。コロナ禍が終息した頃を見極め、有志で再結集し、同窓会を開催したいと思っています。第42回生諸君、その時はスグに声をかけますね！

(北川哲也)

(大槻真也)

創業  
70年

私たちは、  
ゴミを減らす仕事をしています！



株式会社 六輔舎

代表取締役 足立 一雄(高18回)  
丹波市青垣町佐治684 TEL 0795-87-0064

## 井上利博司法書士事務所

京都司法書士会 名誉会長

司法書士 井上利博 (高22回)

司法書士 藤田 裕了

簡易裁判所訴訟代理関係業務認定

簡易裁判所訴訟代理関係業務認定

TEL 0773-22-1320

FAX 0773-22-5288

- 不動産登記  
売買・相続・贈与等
- 商業登記  
法人設立・役員変更等
- 成年後見
- 家事手続
- 民事調停
- 裁判手続
- 職務に関連する法律相談



# 本部・支部だより

## 本部

令和3年5月、柏陵同窓会本部役員の改選により、2期会長を務められた竹内牧人前会長他5名の副会長（小田みゆき氏、足立光教氏、村上正樹氏、瀬川真由美氏、松井章一氏）と監事の足立均氏がご退任されました。大変お世話になりました。感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で令和3年度の総会・懇親会が中止となり、理事会において書面による審議と承認の形で、以下の役員が選任され、就任いたしました（敬称略）。

【会長】大西伸弘（28回）【副会長】石川憲幸（26回）、荒木久子（27回）、田淵慎（28回）、白井眞奈美（29回）、磯尾隆司（30回）、大地秀雄（30回）、井上雅仁（31回）、大木玲子（31回）【監事】足立和彦（27回）、荻野祐一（29回）

従来のように各支部総会・懇親会に向いてご挨拶をする予定でしたが、柏陵同窓会全ての行事・事業が中止となり、対面でのご挨拶ができていません。本部ホームページ上での報告となっております。

令和4年度総会・懇親会については、5月21日の開催予定で準備を進めてまいりました。しかし、変異株への心配も加わり、大変残念ではございますが中止といたしました。同窓生相互の交流、親睦などを楽しみにしておられ

た皆様にはまことに申し訳ございません。状況を鑑みてご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

今年度の取り組みとして、6月に同窓会会員名簿の発刊、8月27日（土）予定の「柏陵セミナー」は情勢を慎重に見極めながら、開催準備を進めてまいります。

新体制においても、同窓会の発展に向けて活動するとともに、母校や在校生に対する支援に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。（高28回 大西伸弘）

## 京滋

昨年もコロナの影響で総会は2年連続開催中止となり、無念の思いで過ぎました。非常事態宣言が続く中、せめて役員の皆さんと近況を知らせ合おうと、LINEで何回となく繋がりを持ちました。昨年11月には久方ぶりにリアルで役員会を持ちました。7名の方が参加され、ランチをとりながら近況報告に花が咲きました。絵画や仏像彫刻、古民家再生など、その活動は多士済々の感でした。皆さん、異口同音に「来年こそ念願の総会を琵琶湖クルージングと兼ねて開催しよう」と発言。満場一致で決定の運びとなった次第です。宇治市にお住いの先輩からは、「高齢となり、いつまで同窓会に出られ

るかわからない。今年こそぜひ開催してほしい。皆さんにお会いしたい。同窓会を心待ちにしている」との連絡を受けたところです。

私たちは、コロナ感染症によって世界パンデミックを経験し、多くのことを学びました。「自分のために他人（ひと）があるのではなく、他人（ひと）のために自分がある」こと。そして、自助、共助の大切さです。平和で安寧な日々が戻ってくることを願うばかりです。京滋支部メンバーも元気で頑張ります！（高14回 山名靖英）

## 東京

令和3年度の東京支部総会・懇親会は、コロナ禍の鎮静が見通せないことから2年続けて中止する残念な選択をいたしました。こうしたなか、東京支部はオンラインの活用により



東京支部オンラインセミナー

支部活動の継続を図っています。例えば会議では、理事会を2年続けてZoom開催とし、理事・監事の皆様には練習会を用意し活発な意見交換を頂きました。また、

創業明治25年(1892年)

# 岡林写真館

兵庫県丹波市柏原町柏原1170 JR柏原駅前

TEL 0795-72-0033 FAX 0795-72-1148

0120-02-4633

.....一度ホームページをご覧ください.....

www.okabayashi.co.jp/



ISO9001 認証取得工場

## 谷水加工板工業株式会社

代表取締役社長 谷水 ゆかり  
(柏高 第35回卒)

代表取締役会長 谷水 克己  
(柏陵同窓会顧問・柏高 第10回卒)

〒669-3631 兵庫県丹波市水上町賀茂1457番地1

TEL0795-82-2117 FAX0795-82-6672

E-mail: k229@tanimizu-kakou.co.jp

正副支部長や幹事学年による年5回の定例会も全てZoomにて開催いたしました。

オンラインによる支部企画の「柏陵東京ふるさとセミナー」を2月に初開催いたしました。参加者は、母校や同窓会本部のご協力により紹介いただきました動画や質疑を通し、現在の柏原高校に接する良い機会となりました。東京支部のHPに当日の動画をアーカイブ版として配信いたしました。見逃された方は是非ご覧いただきまして、次回開催案内のためにメールアドレスのご登録もよろしく願います。

令和4年度の東京支部総会は7月10日(日)に学士会館での開催を予定しています。オンラインの併用など準備を進めていますので、同窓生の皆様のご支援をよろしく願います。(高21回 谷 敬三)

## 阪神

令和3年もコロナ禍の下で総会・懇親会は中止と決定し、令和4年の総会・懇親会は6月12日、宝塚ホテルにて開催するべく当番学年(高校32回生)に再度準備をしていただきました。しかし、今年に入り第6波(オミクロン株)の感染が急拡大しました。そんな状況を踏まえ、開催について判断をすべく、準備に入るぎりぎりの時期となった今年1月16日に役員会と実行委員会で対応を検討しました。その結果、本年も多数での会食や懇親会は条件的に困難

と判断し、痛恨の極みであります。中止せざるを得ないとの結論に達しました。3年連続で開催することができないことをご理解賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本年度は役員改選の時期でございますが、2年間、総会などが開催できない状況を鑑みても、引き続き全役員再任とさせていただきます。今後につきましては、感染症や非常事態での開催方法、集会場所、その他の状況を判断するために、春に役員会を開いて検討し、新しい取り組みを構築してまいりたいと思います。

なお次年度の実行委員会幹事には高校33回生に引き継ぎを行っていただくことも決定いたしました。高校32回生の実行委員会の方々には開催できずの2年間、本当にご苦勞様でした。来年こそは皆様とお出合いできることを願っています。(高22回 井上 透)

## 東海

コロナ禍のもと、今後の同窓会活動について議論するため昨年9月11日、臨時役員会を岡崎市の喫茶店で開催しました。また、新体制(2021年10月〜2023年9月)案の承認をいただき、引き続き柳瀬国広(25回生)が東海支部長を務めさせていただきますことになりました。以下は、2022年度の東海支部活動方針(案)です。「東海支部会員の平日頃からの輪づくりを進める」

・役員会(2か月に1回)も交流の場とする。

10時30分〜11時、役員会(事前に議事内容をメール)、11時〜12時、交流&情報交換の場とする。(役員会を午後から午前中に変更して、役員会が終わった後、ランチをしたい方はランチ)

・総会・懇親会を準備段階から出るだけ費用が掛からないスリムなものにする(形式にとらわれず「量」より「質」もつよい総会・懇親会にしようよ!)。・新入東海支部会員(主に33回生以下の若手)の発掘

東海支部の輪づくりを進めて、各支部の方々との交流も図っていきたくと思っています。よろしく願います。ただ、新型コロナウイルスのオミクロン株が猛威をふるっています。予断を許さない状況です。(高25回 柳瀬 国広)

## 篠山

丹波篠山と言えば、デカンショ祭りです。篠山支部の総会・懇親会では、懇親会の最後に参加者が輪になってデカンショを踊るのが習わしになっていきますが、新型コロナウイルスのため、デカンショ祭りが開催できない今、篠山支部の総会・懇親会も開けずにあります。今年も無理なようです。新型コロナウイルスが収束し、来年こそ、できればと念願しております。(高5回 奥山 悦子)

### 作業服・作業用品専門店

オオツキはユニフォームから作業用品まで、働く職場をがっちりサポートする会社です。

ラジオ関西・FM“805たんば”で  
CMソング放送中



株式会社 **オオツキ**

兵庫県丹波市春日町新才518 TEL(0795)74-0179

代表取締役 大槻 祥三(高38回) 大槻 謙太(高68回)  
取締役会長 大槻佐知子(高11回)

teshio®  
paper ●  
kaibara kakoushi co.ltd est. 1961  
柏原加工紙株式会社  
代表取締役 矢本 雅則  
物流用包装紙からデザインラッピングの企画製造販売  
兵庫県丹波市柏原町柏原 1561  
tel.0795-72-1137  
http://www.teshiopaper.com



# 陵友サロン



高校33回生 氷上町出身

## 菅村 幸代さん

「看護師が向いとるんちゃうか」と高校時代の担任の先生に勧められ、看護師になりました。看護師は患者さんの命と向き合い、回復を手助けする役割を持っています。緊張する場面も多いですが、その分、患者さんやご家族からパワーと癒やしをいただくことも多く、励めてくれた先生には感謝しています。

丹波地域では、医療崩壊の波を受け病院の存続が危ぶまれた時もありましたが、「地域医療を守りたい」と活動いただいた地域住民の熱意に後押しされ、令和元年7月に丹波医

◇ 《今年1月13日に同窓会事務局に届いた原稿であることをお断りしておきます》 ◇

## 患者さんに向き合う

療センターが開設しました。今回の新型コロナウイルスの流行は未曾有の出来事でした。丹波医療センターでは、これまで新型コロナウイルスの中等症、重症の患者さんを218名受け入れました。最初は正体不明な感染症であり、医療を行なう側も恐怖との闘いでした。感染を防御するガウン・マスク・手袋などの供給が手薄な時期もあり、身を守ることもままならない中、不安は余計に募りました。感染症病棟で勤務しているスタッフの中には、自分がウイルスを持ち帰ることを恐れて、長い間自宅に帰らずに勤務した人もいました。その様な中、院内の感染看護認定看護師を始めとする感染対策メンバ

1984年、県立柏原病院採用。県立柏原看護専門学校専任教員としての勤務を経て、再度柏原病院勤務。県立光風評病院で看護部次長。現在、県立丹波医療センター看護部長。

高校24回生 青垣町出身

## 田村 公平さん

私が新型コロナウイルスに感染したのは一昨年の7月でした。その1年後の7月3日、私の住む熱海市で熱海伊豆山土石流災害が発生しました。新型コロナウイルスとの二重の事態に熱海ではほとんどの行事がストップし、市民が復興へと動き出したのは9月22日をもって災害対策本部が廃止され、伊豆山復興推進本部が設置されてからです。

私がバンドリーダーを務めている結成4年目の高齢者バンド「ジーバーズ」は、市内のホテルや会館、公園でチャリティコンサートを開催し、復興の義援金を募りました。そんな活動のなか、故郷の丹波市でも

## 故郷でコンサート

開きたいとの思いが強まりました。故郷を離れて50年。無謀な企画でしたが、中学・高校の同級生や同窓生の皆様がコンサート開催に協力してくれました。柏陵同窓会の本部や各支部の総会に出席してきた縁もあり、柏陵同窓生の皆様の多大な支援も得られました。

昨年12月、丹波の森公苑でコンサートを開催し、予想をはるかに超える方々にお越しいただきました。感謝の気持ちがあふれ、涙声で歌うなど散々でしたが、半世紀前の思い出を掘り起こし、語り合う機会ともなりました。

年齢を重ねると、逆に、無駄にす

23年間勤務の会社の倒産を機に2009年、ビルメン会社を起業。4年前に高齢者バンドを結成し、地域で活動。2020年、新型コロナウイルスに感染。誹謗中傷を受け、氏名を公表。入院中に作った曲が好評で、新聞やテレビに取り上げられる。コロナ禍でも行えるドライブインコンサートも数度開催。現在は、チャリティコンサートを開催するなど、バンド中心の生活。

る時間は減っていきます。そんな日々のなかで、ほんの数時間でも青春時代に共に涙し、汗した思い出をよみがえらせてくれる同窓会は大切にしたいものです。

# 恩師登場

## 各方面で活躍の教え子



### 赤井 一三先生

昭和49年、私は篠山鳳鳴高等学校から柏原高等学校へ転勤しました。柏原高校での分掌は、進路指導部7年、クラス担任5年、教務部5年でした。クラス担任として卒業生を送り出したのは1回のみで、各方面で活躍されていますが、同じクラスから3人の歯科医師が誕生し、みな現在、丹波市内で開業されています、私もお世話になっています。教務部の時は進路に応じた多様な類型を設置し、教育課程、クラス編成に取り組みました。中でも時間割作成は大仕事で、新学期に間に合わせるため、春休みを返上、夜遅くま

## おいしかった夏合宿のカレー

高31回 松下 敏司



先生には3年理系クラスの担任をしていただきました。女子2名の他はむさくるしい野郎ばかりで、部活を引退してからは真面目に学校へ来なかったりと勝手気ままな集まりだったと思いますが、誰に聞いても赤井先生に声を荒立てて怒られた記憶はないと言います。たまたま悪さをして他の先生に怒られた時には赤井先生に必死にかばってもらったとも言います。普段は自由にさせてもらいながら、何かあったらこまめに世話を焼いてもらい、特に受験の後は進路について沢山相談に乗っていただきました。私は早々に退部してしまいましたが、軟式テニス部の1年の夏合宿で女子の顧問である赤井先生に「これぐらいは家でいつもしてるよ」と、理科室で作っていただいた昼食のカレーが凄く美味しかったことをよく覚えています。

そして今では私の医院にもう30年以上も通ってもらい、長いお付き合いをさせてもらっています。退職後は畑仕事に精を出されて、いつも真っ黒に日焼けされ、80歳過ぎにはとても見えない若々しいお顔で「よく体を動かして、美味しくご飯と少々のお酒をいただくことは幸せなことやなあ」と、ニコニコと話してくださる先生にいつも元気もらっております。

で部員の皆さんと頑張りました。出来た時間割は最初の1週間実施してみても、必要があれば修正してやっ

完成です。私にとって柏原高校との縁は20年になりますが、高校3年間、担任であった山内先生、林先生、植田先生とは鳳鳴、柏原の両校で一緒に勤めさせていただき、幸運でした。今は、まだ百姓現役ですが、今日があることに、縁のあった恩師、同僚、生徒の皆さんに大変感謝しています。

プリザーブド & ドライフラワー  
株式会社 大地農園

代表取締役 大地 但  
兵庫県丹波市山南町工業団地内

自然とのふれ合いを大切に、大地からの贈り物  
EARTH MATTERS®

大和

兵庫県丹波市氷上町石生水分  
電話 (0795) 82-6010  
<http://tanbayamato.com/>

# グローバルリーダー育成に取り組む

## 本年度の実施内容

### 【第1学年】：「丹BAL 1」(総合的な探究の時間)での取り組みのテーマ

- ・丹波で農業を堪能しよう
- ・丹波に人を！～みんなが楽しめる複合施設を考える～
- ・アウトドアで丹波を活性化  
～地元・観光～田舎の良さを最大限に活かせる街づくり
- ・犬が鹿肉を食べるメリット
- ・丹波市の人口を増やすには
- ・丹波の黒豆をもっと身近に！！
- ・SDGsの発信 等

### 【第2学年】

#### (1) 1組：「探究Ⅱ」

- ・効果的な復習方法の考案
- ・意欲的に参加するための授業形態の提案
- ・カンボジアの算数教育から学ぶ
- ・長崎さるく的まちあるきの実践
- ・数学における協働学習が生徒の学習に及ぼす影響について
- ・HSPと上手に付き合う方法
- ・丹波市に同性パートナーシップ制度を導入するために
- ・文化を残す必要性について考え方言を後世に残すことを目的とした探究活動
- ・川裾祭とホトケドジョウとフェスが大好きな高校生たちが提案する祭のカタチ
- ・丹波市における犬、猫の殺処分の現状とその改善策の研究

#### (2) 2～6組：「丹BAL台湾」ー「防災」をテーマとしてー

- ・「防災」を共通のテーマとして以下の手順で3回の台湾の高校生とのオンライン交流を柱とし、交流に向けての準備と、交流を通して台湾と日本の違いについて得たものを発表することにより、国際理解を深めることを目的とする。

### 【第3学年】

#### 「総合Ⅲ」：2～6組

- ・面接練習：大学入試対応、就職（公務員・一般企業）対応
- ・進路別小論文指導 等

#### 選択科目「グローバル」（オールイングリッシュ）

- 1組選択者：「Glocal Summit 2021 at Kaibara」の企画・運営・発表
- 2～6組選択者：スピーチ、学校紹介動画作成、学校行事紹介をニュース番組仕立てで作成、プレゼンテーション

### 【成果】

- ・田舎力甲子園（福知山公立大）奨励賞
- ・Glocal High School Meetings 2022（日本語発表部門）  
金賞（文部科学省初等中等教育局長賞）
- ・Glocal High School Meetings 2022（英語発表部門）銅賞

柏原高校は令和元年度、文部科学省事業「地域との協働による高等学校教育改革推進事業【グローバル型】」の指定校として採択された。全国で20校、兵庫県下では柏原高校だけが選ばれた。期間は、令和3年度までの3年間で「TANBA Mirai Project 丹波からT

AMBAへ「グローバルな視点で丹波の地域課題解決に主体的に取り組むグローバルリーダーの育成」をテーマに活動を進めてきた。3年間にわたる同事業を終えた報告を、研究推進部長の丹生憲一教諭に寄せてもらった（左ページの9面に掲載）。

since 1913

## 株式会社 土田商事

代表取締役 土田博幸 [高27回]  
兵庫県丹波市柏原町母坪409-1

TSP

お取引企業の事業の発展に貢献します

営業部 0795-72-1117

地域のお客様の楽しい生活を応援します

新・文具館 0795-72-1223



ホームページ <https://www.tsp-group.jp>  
楽天市場店「ペン屋」 <https://www.rakuten.co.jp/penya/>

心豊かな暮らしにご奉仕いたします

# 大仏堂

各宗寺院仏具・仏壇・位牌・仏具・神棚

— しあわせ「ほっ」とライン —

ふくよぶ みんな  
0120-2946-37

(株)大仏堂 代表取締役

富田博重  
(高19回)

丹波市氷上町横田 777-5



### 3年間の事業を終えて

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）」の指定を受け、変わったことを報告したい。

地域課題を題材とした総合的な探究の時間「丹B A L I」を一般クラスにも導入した。2学年での「丹B A L台湾」は海外渡航ができない今、オンラインによる交流を保ち、修学旅行のテーマを防災としたことで発表内容に深みを持たせることができた。3学年の「総合Ⅲ」では、他已紹介、面接練習、小論文という流れを作り、「グローバル」は、昨年の流れを踏襲しながらより質の高い作品ができたように思う。「Global Summit 2021 at Kaibara」を国内外8校をオンラインでつないで開催した。文科省事業指定校による発表会「Global High School Meetings 2023」の日本語発表部門において、金賞・文部科学省初等中等教育局長賞を受賞した。最終年度に最高の賞が勝ち取れたことは名誉なことである。

今後も、地域の人々、講師の先生や海外の学校とのつながりを維持し、日常的に地域・世界のことに目を向けて考える環境づくりができることを確信している。



令和3年度の部活動は、昨年度に引き続きコロナの影響を受けて、様々な制限がかかる中での活動となりました。2学期以降、新人戦などの大会を中心に運動部・文化部ともに一生懸命取り組み、好成績を収めました。

運動部では、陸上部の梅垣朋宏（2年）が近畿大会において8位に入賞しました。少林寺拳法部は、近畿大会で好成績を収め、3名が香川県で行われる全国大会に出場します。文化部では、理科部が第45回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会口頭発表部門において優秀賞を受賞しました。同じく第45回兵庫県高等学校総合文化祭写真部門において、写真部の八尾友菜（1年）の作品が特選に選出されました。同じく第45回兵庫県高等学校総合文化祭美術・工芸部門・絵画において、美術部の近藤春佳（2年）の作品が特選に選出されました。個人では、嶋田光里（1年）が第33回読書感想画兵庫県コンクール大会において優秀賞に選出されました。

### 令和3年度 輝かしい活躍

#### ◆陸上競技部

第54回近畿高等学校コース陸上競技対校選手権大会  
9/17～19 たけびしスタジアム京都  
【決勝進出、8位入賞】梅垣朋宏（2年）男子400mH

#### ◆少林寺拳法部

第39回近畿高等学校少林寺拳法大会  
12/25～26 京都府立山城総合運動公園体育館・近畿高等学校体育連盟  
女子規定単独演武の部【7位】田中瑛妃（1年）  
男子規定単独演武の部【5位】廣瀬柊磨（1年）  
【10位】山崎蒼生（1年）  
※3名とも第25回全国高等学校少林寺拳法選抜大会（香川県多度郡多度津町・善通寺市、3月25日～27日）への出場が決定

#### ◆ワンダーフォーゲル部

第25回兵庫県高等学校スポーツクライミング大会  
9/25 神戸登山研修所  
学校表彰第3位（男子）

#### ◆理科部

第45回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会  
11/6～7 兵庫県立神戸高等学校  
バンドー青少年科学館  
【分野別優秀賞】口頭発表部門（化学分野）

#### ◆写真部

第45回兵庫県高等学校総合文化祭 写真部門  
11/12～14 兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー  
【特選】八尾友菜（1年）

#### ◆美術部

第45回兵庫県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門  
11/11～14 【優秀賞（絵画）】近藤春佳（2年）

#### ◆書道部

第45回兵庫県高等学校総合文化祭 書道部門  
11/14 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー  
【優秀賞】有田理沙子（2年）【特選】大地 光（3年）

#### ◆調理部

第61回兵庫県高等学校家庭クラブ研究発表大会  
8/24 神戸西区文化センター なでしこホール  
【研究計画賞】「丹波風土（FOOD）でほっと（HOT）する未来を今私たちができること」  
高校生グルメチャレンジ  
6/30～9/20 リモート通信開催（本校）  
【入選】丹波栗菓匠 大福堂にて商品化「ほうじ茶くりスタル」

#### ◇嶋田光里（1年）

第33回読書感想画コンクール  
9/25 兵庫県学校図書館協議会  
【全国大会 奨励賞】「車輪の下」ヘルマン・ヘッセ著

FUTURE CREATOR  
**ASIDA CORPORATION INC.**  
株式会社アシダコーポレーション

販促用品・展示会用品備品の企画製造販売



代表取締役 芦田 喜三郎

e-mail asida@asida.co.jp

〒669-3801 兵庫県丹波市青垣町東芦田494 ☎0795-87-0306

丹波の風土に生まれ  
丹波素材で奏でる「ライブステージ」

夢の里 **やながわ** 本店

(株)やながわ

代表取締役 柳川 拓三(高25回)

兵庫県丹波市春日町野上野920 TEL:0795-74-0123

# 柏原高女創設者

## 近藤 九市郎



柏原高等女学校を創設した近藤九市郎は明治元年（1868）、今の綾部市に生まれた。地元綾部の尋常小学校、高等小学校の訓導や校長を務め、明治30年、「文部省へ出向ヲ命ス」という辞令（京都府）を受け、高等師範学校訓導となった。明治34年9月、当時、初等教育界のリーダーとして名をはせていた近藤を、柏原町が崇広小学校の校長として迎え入れた。

以前から日本の女子教育の遅れを問題視していた近藤は、校長に就任した年の12月、近畿と東海地方の女子教育の状況を視察。すぐに高等女学校設立の方策を立て、柏原町長に設立を働きかけた。しかし、財政上、難しく、高等女学校設立までの第一段階として明治35年5月、崇広小学校内に女子補習科を設置。"ミニ女学校"が誕生した。本誌1面にあるように、大正11年には県立柏原高等女学校に昇格した。補習科設置時に入学した生徒は26人だったが、大正末期の頃には400人を突破し、押しも押されもしない女学校に成長した。

## 校長23年、女学校充実に献身

大正15年3月、近藤は、23年間にわたって務めた校長を退任した。この年の11月14日、近藤の功績を後世に伝えるために建立した銅像の除幕式が執り行われた。水上郡内の町村長たちの決議により公費で建てられた。銅像を制作した彫刻家は、のちに日本美術院会員になった藤井浩祐。10トンもある自然石に縦

約60センチ、幅45センチの銅像をはじめ、同窓会や女学校生徒ら合わせて800人とも1000人ともいわれる人たちが列席した。この日は、近藤の宿願だった「松柏図書館」の落成式もあった。女学校の生徒だけでなく、外部の一般女性にも開放された図書館だった。

近藤は、ときに女学校充実のために私財を投じたことがあった。そのことを知っていた同窓会員は、校長退任に際して今後の生活を案じ、謝恩金を贈ろうと寄付を募った。また、先に妻を亡くした近藤が、妻の後を追う状態になり、京都の病院で伏していた時には同窓会員たちが臨終の際まで代わる代わる介抱に当たった。どれほど女生徒たちに慕われていたかがわかる逸話だ。大正12年に卒業した俳人の細見綾子も近藤に心酔した一人で、「柏原高校70周年記念誌」に「柏女時代」まず思い出するのは近藤九市郎先生で、静かな温かな方でありました。お怒りになったことはないというのが一般の評判でした」と書いている。

**1924年創刊 丹波新聞**

ふるさとの香りを載せて  
全国各地に届けています

本社／丹波市柏原町柏原201  
TEL.0795-72-0530 FAX.0795-72-1956  
http://tanba.jp tanba@tanba.jp

週2回(日・木)発行

**KURODA** 測量・GIS関連業務・設計・補償コンサルタント  
Since 67

**黒田測量設計株式会社**

代表取締役社長 黒田 好信 (高38回)  
取締役会長 黒田 由弘 (高10回)

〒669-3314 兵庫県丹波市柏原町拳田101番地  
tel.0795-72-1901 fax.0795-73-0559  
E-mail info@kuroda-sokuryo.co.jp HP http://www.kuroda-sokuryo.co.jp/

## 柏陵会館の空調機能向上、トイレの洋式化など

# 「ふるさとひょうご寄附金」にご協力を

「県立学校環境充実応援プロジェクト」とは、「ふるさとひょうご寄附金」の応援メニューの一つで、教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに寄附金活用事業を設定し、学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実などに充てられるものです。

柏原高校ではこの応援プロジェクトで、柏陵会館の空調機能向上・トイレの様式化などに、2000万円を目標にしています。ふるさと納税制度であり、柏原高校に限定して使用できるシステムです。柏陵同窓会が考える母校への応援、創立130周年への思いと合致しており、この趣旨を何卒ご理解いただき、ご支援の程よろしく願いいたします。

柏陵会館は、柏原高校創立100周年を記念し、同窓会員から寄せられた浄財で建設、平成9年(1997)に竣工したものです。完成した時点で県に寄付しており、県の財産となっております。竣工から25年が経過し、老朽化している個所が見られるほか、トイレも和式の様式になっています。

詳細については、柏原高校のホームページの中の「ふるさとひょうご寄附金」をご覧ください。

### 〈問い合わせ先〉

柏原高等学校事務室

tel.0795-72-1166

柏陵同窓会事務局

tel.0795-72-1921

(月・木曜日)

## 創立130周年記念事業の始動



### 母校に建つ 柏陵会館



3階に設置されている空調設備の  
室外機



## 賛助金・寄付金のお願い

賛助金は、同窓会報「柏陵」の発行費用に充てられます。「柏陵」は賛助金のみで発行し、お送りしており、毎年、賛助金を頂いてようやく次号を発行できるという厳しい状況にあります。

この会報は、同窓会と同窓生を繋ぐ貴重な情報発信の場となっています。皆様の一層のご協力を切にお願いいたします。

寄付金は、同窓会の年間活動資金として、支部活動や同期同窓会への補助、教育振興基金（部活動の助成金、生徒の研究活動の助成金、国際理解教育の支援等）に活用させていただいています。とりわけ、母校がより一層の発展を遂げるためには、この教育振興基金の充実が不可欠です。

見通しが立ちがたい経済状況下ではありますが、何卒趣旨をご賢察いただき、ご支援をお願いいたします。

1口2,000円となっており、何口でもありがたく存じます。郵便振込用紙に賛助金か寄付金かの明記をお願いいたします。明記のない場合は、賛助金として扱わせていただきます。

【振込先】 ゆうちょ銀行 口座番号：01150-8-9938 口座名：柏陵同窓会

兵庫県立柏原高等学校 柏陵同窓会 会長 大西 伸弘

同窓会事務局：〒669-3302 兵庫県丹波市柏原町東奥50 TEL・FAX0795-72-1921

### 「柏陵37号」発行収支報告

発行費	1,459,641円
送料	1,461,580円
合計	2,921,221円
賛助金	3,423,627円 (1339人から)

### 「柏陵セミナー案内」8月に開催予定

新型コロナウイルスのため、一昨年、昨年と2年続けて中止した「柏陵セミナー」を8月27日、柏陵会館で開催する予定です。講師は、兵庫県内各地で埋蔵文化財調査に従事された柏原高校25回生の村上泰樹さんと、太極拳を指導されている柏原高校41回生の小畠睦さんです。今年こそ、お二人による柏陵セミナーが開催できることを願っております。



NAKASHIN

あなたとまちとフェイス to フェイス

# 中兵庫信用金庫

理事長 足立 厚 郎

本店・丹波本部 丹波市氷上町成松 226-1 TEL (0795) 82-8850 (代)  
三田本部 三田市けやき台 1-4-3 TEL (079) 569-7150 (代)